

# がくどうほいく ふなばし

6 市連協だより  
船橋市学童保育連絡協議会  
(Tel/Fax) 047-433-9266

2004.2.27(金)発行  
(住所) 船橋市南本町31-5  
(ホームページ) homepage2.nifty.com/fghrk/

葛飾・飯山溝・小栗原・八木が谷・法典・塚田

## 来年度6学区で新・増設へ

2月20日、船橋市は来年度予算の概要を発表しましたが、放課後ルームについては、6小学校区で施設の新設や現ルームの増設により定員の拡大がはかれることが明らかとなりました。

### 父母へ早期に説明を

計画の詳細は不明ですが、昨年の市連協・父母と児童育成課との懇談において、「8月初めから入れるようにする。」「80人以上のルームにはしないつもりで、第2ルームとなる場合がある。」との説明があり、ルームの状況に応じて、今年7月までにプレハブや空き教室の工事を終える計画となりそうです。

市は、工事計画の詳細や工事期間中のルームの運営方法等を新・増設されるルームの父母に対して早期に説明することが必要なのではないのでしょうか。

### 葛飾父母会が運動の先頭に

この間、葛飾放課後ルーム父母会は要望書を提出し、児童育成課と懇談を行ったり、市会議員の協力も得て、増設の必要性を強く訴えて運動を進めてきました。

このように父母会の粘り強い運動が増設を実現させる力になったといえます。

## 市連協が緊急申入れ

# 増設と4月入所問題で

来年度6小学校区でルームの増設・新設の予算が計上されるという大きな前進がありましたが、3年生以下も含めて入所できない児童が多数出ることがこの間の父母からの声により明らかになっています。そのため、市連協は3月初旬に、市長あてに緊急の要望書を提出することになりました。

### 要望書の主な内容

1. 新たに設置又は増設するルームに関して
  - ルームの父母に対して早期に内容を説明すること。
  - 新たに設置するルームは独立したルームとして、市の基本方針に基づいて、定員40人に対して非常勤一般職3名を配置すること。
  - 施設建設にあたっては父母からの要望を取り入れること。
  - 1学区複数のルーム設置となっても、相互に協力し交流も図ること。
2. 待機児童対策について
  - 隣接するルームへ斡旋すること。
  - 上記に加えあらゆる対策により対応すること。
  - 待機が出た現状を踏まえ、今後の新・増設計画に生かすこと。
3. 指導員確保について
  - 新ルーム設置に伴う増員、退職に伴う補充を速やかにおこなうこと。
4. 入所説明会について
  - 地震、台風など非常時の対応について詳しく記載し説明すること。

**1/17 市連協主催で**

# 「増設を進める交流会」開催

1月17日、市連協は1月の定例会として、「放課後ルームの増設を進める交流会」を開催しました。

船橋市では、今年の宮本・八栄ルームの増設に続き、来年度以降、計画的な新・増設の方向が検討されており、この機会を生かして、より良い放課後ルームを実現する契機にすることが重要です。

## 父母の要望を具体的にまとめて

交流会では、この間増設運動に取り組んできた、宮本、八栄、葛飾、習志野第1ルームの父母から報告を受けました。

報告では、各父母会が、父母の要望、地域の具体的な状況をまとめて、要望書を出し、その地域の議員や学校関係者、町内会などの協力を得ながら粘り強く市に働きかけてきたこと、あわせて今のルームの施設を検討し、増設にあたって改善の要望も出してきたことなどが報告されました。

## 定員は児童数の12%がめどに

市連協からは、現在のルームの定員設定が学校規模を考慮せず決められており、希望者全員入所のためには全校児童数の12%の定員確保が必要と指摘し、2008年までの児童推計から、各ルームに必要な定員数を具体的に報告しました。

その後、参加者から各ルームの状況などを出し合いながら意見交換しました。

「増設を進める交流会」の資料は、ホームページに載っています。  
(アドレス) [homepage2.nifty.com/fghrk/](http://homepage2.nifty.com/fghrk/)

# ほのぼの保育報告

## 「ないしょ話」

「ダレにも言っちゃいけない話なんだけど」  
「なあに」  
「今日学校に来るときに、ちゃん(同じルームの1年生)が何か臭うからおかしいなと思ったら、飴をなめてたの」  
「学校に行く途中にはまずいよね」  
「そうでしょ。しかも2個もだよ」  
「どうしてわかったの？」  
「言ったら教えてくれた。それに二つの臭いしたし...」  
「へー、すごい鼻だね」  
「だから指導員から注意してよ。でも私の名前を言っちゃだめだよ」  
「注意してもいいけどさ、もし飴のこと言ったら、だれが言ったかばれちゃうんじゃないの？」  
「そっかあー。じゃあ注意しなくてもいいや」  
  
「正義」を通すのも、なかなか大変ですね。

働きながら子育てしている皆さんへ

## 月刊「学童ほいく」を お読みください

働きながらの子育て、各地の学童ほいくのようすなど記事がいっぱいつまっています。

毎月15日 発売定価330円

購読ご希望の方は、市連協ホームページからメールでご連絡を。